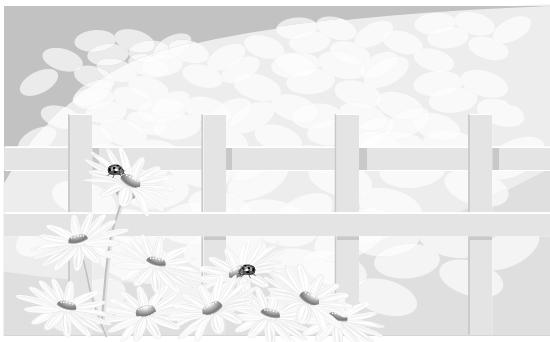


るが、今年度はこの事業を有効活用し学習定着調査等を行なながら、学力の向上に向けた分析をしていきたい。

☆その他の質問

○要保護、準要保護世帯援助費については増加傾向にあるが、どのように周知し、どの程度の件数を見込んでいるのか伺いたい。

○公民館指定管理者委託料における事業費の根拠と、新規事業を行う場合の予算化は可能か。



特別会計

◎第19号議案・平成22年度白石市国民健康保険特別会計予算

〔質疑〕保険税の収納状況について伺いたい。

〔答弁〕平成20年度の目標と

して、現年収納率88パーセントは、達成が難しいとの見方もあったが、88・5パーセントを確保し、全国平均の88・35パーセントを上回る決算となつた。

平成21年度については12月末の実績で、現年度分が前年度同期実績より0・4ポイント上回って推移しているが、途中経過であり最終的にはどうなるか、予断を許さない状況にある。

◎第20号議案・平成22年度白石市地方卸売市場事業特別会計予算

〔質疑〕市場の合併について伺いたい。

〔答弁〕2月15日に白石・大河原・角田の三卸売業者の合

併に向けた協議会が設立された。
合併の基本事項は、3社を合併し、新しい株式会社仙南青果を設立し、合併の期日は平成22年9月1日、営業の拠点は大河原地方卸売市場とすることを3者で合意し、今後合併に向けた具体的協議が進む。

〔質疑〕2本目の井戸の掘削にはどのくらいの費用がかかるのか。
〔答弁〕工事費は設計変更で対応しているため、最初の工事費を含め、およそ1千500円の費用がかかると見込んでいる。

〔質疑〕井戸掘削にあたっては専門的知識を活用して作業にあたっているのではないのか。
〔答弁〕専門業者の見解、地質資料等により隣接するス

パツシヨウノンデしろいしの飲み水用井戸と同一の水脈と判断したものであるが、温泉が湧出したものであり、専門的知識を持つても水温までは解明できない。

〔質疑〕深谷工業団地の上下水道設備は十分な供給能力と処理能力を持ったものを敷設するのか。
〔答弁〕必要十分な能力を有する設計としている。
これら設備をあらかじめ設置しておかなければ道路舗装を掘削する必要に迫られる。また、企業立地推進室(※)においても上下水道が完備されている工業団地であることを利用して工業団地であることを利点の一つとして企業誘致を努めている。

〔質疑〕市民が料金を納付しやすい方法は検討しているのか。
〔答弁〕現在掘り直している井戸が温泉であった場合には、かつての水源をもう一度掘削しないことは考えていないのか。

※4月1日から企業立地推進課になりました。